

ジェンダーってなんだろう？

「女の子だから

ことばづかいに気をつけなさい。」

「男の子だから泣いたらダメ。」

などと言われたことはありますか？

こうした「女らしさ」「男らしさ」や「性別による役割」は生まれたときからそなわっているものではなく、社会や文化がつくりあげたものです。このように「社会的・文化的につくりあげた性別」をジェンダーといいます。ジェンダーにとらわれず自分らしく生きるためには毎日の生活の中になにげなく組み込まれているジェンダーに気づき、見直すことが大切です。

男女の性別にこだわらずにそれぞれの力を出し合って、自分らしく生きていける社会にしたいですね。まずはできることから、少しずつやってみましょう!!

こんな社会にしたいね！

朝霞市女性センター それいゆぷらざ

朝霞市女性センターそれいゆぷらざは、朝霞市の男女平等を推進するための拠点施設で、女性も男性も利用できます。関連図書の閲覧や講座などの情報が得られるほか、男女共同参画に関する活動・交流の場としてご利用いただけます。

また、女性総合相談やDV相談などの相談事業も行っていきます。

◆開所日／火曜日～日曜日(年末年始を除く)

◆時間／午前9時～午後5時
(お知らせコーナーは午後9時30分まで)



朝霞市は男女平等を進めています

発行 朝霞市女性センター
それいゆぷらざ

住所 〒351-0016 朝霞市青葉台1-7-1
(中央公民館・コミュニティセンター内)

電話 048-463-2697(直通)

F A X 048-463-0524

E-mail zinken_syomu@city.asaka.saitama.jp

U R L <http://www.city.asaka.lg.jp>

朝霞市は男女平等を進めています

ジェンダーって なんだろう？

あなたも私も大切に。自分らしく輝こう！

GEN DER

女らしさ・男らしさにこだわっていませんか？

～このリーフレットを手にしたあなたへ～

このリーフレットは、「女だから」「男だから」という理由で「その人らしさ」が否定されてしまう居心地の悪い社会を見直すきっかけになるよう作成しました。男女共同参画社会は性別にかわりなく人権が尊重され、すべての人が意思決定に参画でき主人公になれる社会のことです。

男女の輪が素敵な朝霞をつくる

朝霞市

みんなでやってみようジェンダーチェック!!

家族みんなでやってみよう♪

子どもはこちら

YES NO

- ◆ 男子が泣くと「男のくせにはずかしい。」と思う YES NO
- ◆ 子どもを育てるのは女の人の仕事だと思う YES NO
- ◆ 男子が女子にスポーツで負けるのははずかしいと思う YES NO
- ◆ 女子が男子よりも食べたり飲んだりするのは女の子らしくないと思う YES NO
- ◆ タクシーやバスの運転手は男の人の仕事だと思う YES NO
- ◆ 洗濯や掃除などは女の人がやるのが当たり前だと思う YES NO
- ◆ 男子がピンク色のものを持っているとへんだと思う YES NO
- ◆ 男子は手伝いをしなくても勉強やスポーツができればよいと思う YES NO
- ◆ 児童会・生徒会の会長は男子の方がよいと思う YES NO
- ◆ 男子よりも女子の言葉づかいが悪いと気になる YES NO

大人はこちら

YES NO

- ◆ 担任の先生との連絡は母親の方がよいと思う YES NO
- ◆ 女性は男性を立てるべきだと思う YES NO
- ◆ 子どもに「女の子らしくしなさい」「男の子らしくしなさい」と言ってしまう YES NO
- ◆ 学校に提出する書類の保護者欄には、父親の名前を書くのが当然だ。 YES NO
- ◆ デートの費用は男性が出すのが当たり前だと思う YES NO
- ◆ 洗濯や掃除などは、女性がやるのが当たり前だと思う YES NO
- ◆ 結婚したら女性は家庭に入り家事・育児をするべきだと思う YES NO
- ◆ 共働きの場合、育児休業は妻がとるべきだと思う YES NO
- ◆ 受付には女性が座っていたほうがよいと思う YES NO
- ◆ 男性は仕事を優先させるのが当たり前だと思う YES NO

ミニコーナー

あなたの持ち物の色をみてみましょう

何色ですか？

洋服 色 色 色

ハンカチ 色 色 色

*選んだ色はどう選びましたか？「女の子だから」「男の子だから」と思い選んだ色ではありませんか？性別によって決められている色はありません。自分の好きな色でいいんだよ！

YESが0~3個の人

性別にこだわらずに過ごしているあなたはすばらしい!!

あなたは、自分を大切にするように、周りの人へも思いやりをもって接することができているようです。誰もがイキイキした日々を送れるよう、多くの人へあなたの考えを伝えてください。

YESが4~7個の人

もう一度「自分らしさ」について考えてみましょう!

頭では分かっているあなたは、男女の違いに対するこだわりの中で一番強い部分がどこなのかを見つめなおしてみましょう!

YESが8~10個の人

自分らしさを見失っていませんか？

あなたは、まだ「男だから」「女だから」にとらわれているようですね。そのような意識をもたずに、自分の気持ちを大切に育てることからスタートしてみましょう!

*チェックが多いからダメということではありません。大切なことは、自分のことも相手のことも性別によって役割や行動を決めつけていないかということです。誰もがイキイキした日々を送れる社会にしましょう!